

第 4 期にこまちプラン（西区地域福祉保健計画）について

1 趣旨

にこまちプラン(第3期計画:平成 28 年度～令和 2 年度)は今年度4年目を迎えます。そこで、引き続き計画を推進するとともに、これまでの取組や成果を振り返り、区民意識や状況の変化、新たなニーズや課題を把握した上で、今年度と来年度の2か年をかけ、令和3年度から始まる第4期計画を策定します。

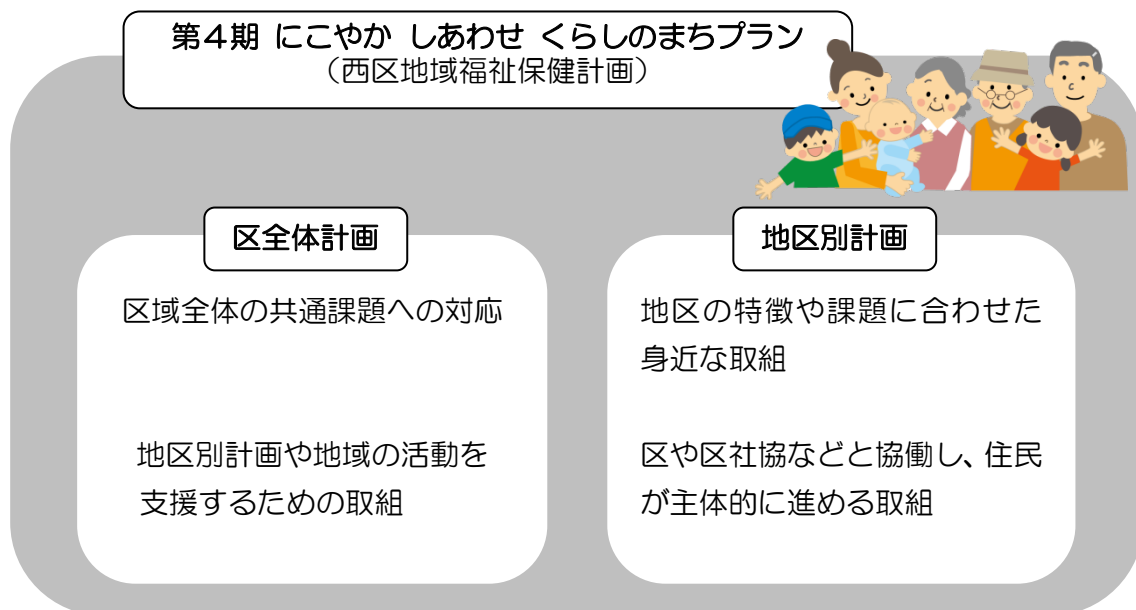
なお、策定にあたっては、第3期計画の考え方を基本としながら、社会情勢の変化などを踏まえ、新たな課題にも対応していきます。また、引き続き、区と区社会福祉協議会(以下、「区社協」という。)の計画として一体的に策定(※)します。

策定等を進めるにあたりましては、地域の皆様と共に、次のように取り組んでいきたいと考えておりますので、ご理解、ご協力くださいますようお願いいたします。

※ 「区地域福祉福祉保健計画」と区社協の「地域福祉保健活動計画」については、「誰もが安心して暮らせるまちをつくる」という点で方向性が一致しており、内容も重複する部分が多いことから、第2期から一体的に策定しています。

2 計画の全体構成

第4期計画についても「区全体計画」と「地区別計画」で構成します。



<参考>



第4期横浜市地域福祉保健計画（よこはま笑顔プラン）

【計画期間：令和元年度～5年度】

区地域福祉保健計画推進を支援する計画。基本理念の「誰もが安心するため、重要な視点を次のとおり定めています。

【推進の柱1】地域福祉保健活動推進のための基盤づくり

【推進の柱2】身近な地域で支援が届く仕組みづくり

【推進の柱3】幅広い市民参加の促進、多様な主体の連携・共同の推進

3 振り返り及び策定方法について

(1) 区全体計画

ア 区役所・区社協・地域ケアプラザの取組の振り返り

区全体計画各目標ごとの取組を振り返り、第4期計画策定に向けた課題の整理・分析を行い、第4期計画の策定へつなげていきます。

イ アンケートの実施

「区民アンケート」により区民意識の変化などを把握し、第3期計画の取組の振り返り及び新たな課題把握の参考とします。

ウ 団体ヒアリングの実施

地区では把握されにくい当事者ニーズや区域全体共通の福祉課題については、区社協の各分科会や団体ヒアリングなどで意見交換し、振り返り、策定の議論に反映します。

上記を踏まえ令和2年度は「区全体計画策定検討会※」を開き、策定作業を行います。

※推進評価委員会の構成員から人選し具体的な取組内容を検討。3～4回程度開催予定。

(2) 地区別計画

地区懇談会等をはじめとする、各地区のプラン推進の場で 地区ごとに振り返り、策定を進めます。 令和元年度はこれまでの4年間の振り返りを実施し、令和2年度は具体的な目標や取組内容について策定作業を進めていただきますようお願いします。

令和元年度の「にこまちフォーラム」について

開催日時・場所： 令和2年2月15日（土）13時から（12時開場） 西公会堂

今年度も地区別の取組の発表をお願いいたします。なお、第4期計画の策定スケジュールを踏まえて、令和元年度のにこまちフォーラムにおける発表内容は「第3期の4年間の振り返り、最終年度や今後に向けて」を主要なテーマとして設定する予定です。（発表の依頼は別途ご連絡いたします。）各地区におかれましては積極的なお話し合いをよろしくお願いいたします。

4 スケジュールイメージ（第4期計画案作成まで）

